

道標

～みちしるべ～

2023. 7. 20 (木)
名古屋市立志賀中学校

今年度入試について

私立高校

私立高校入試日程が愛知県私学協会のHPに記載されています。

※最終的には各高校の募集要項で確定

アクセス方法 「愛知県私学協会」(<https://www.aichi-shigaku.gr.jp>)



「令和6年度入学試験日程一覧」

公立高校

以下のものが愛知県高等学校教育課のHPに記載されています。

- (1) 一般選抜における各高等学校の面接実施の有無及び校内順位の決定方式
- (2) 特色選抜を実施する高等学校・学科及び入学検査の内容、定員
- (3) 入学者選抜実施日程

アクセス方法 「愛知県公立高等学校入学者選抜」

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kotogakko/0000027366.html>)



「2 令和6年度入学者選抜」

第2回進路希望調査について

2学期が始まるとすぐに、愛知県内の中学3年生を対象に、一斉の進路希望調査があります。具体的な学校名のほか、公立高校については組合せも正しく希望を聞きます。夏休み中に体験入学に出かけたり資料を調べたりして、現段階での希望を固めておいてください。希望調査は8月21日(月)出校日に配布し、9月4日(月)提出締切(厳守)です。

お知らせ

名古屋市高校・入学準備金貸付制度について

名古屋市の進学支援制度です。別紙で案内も出ています。希望されるご家庭は、担任までお申し出ください。なお申請の期限は教育委員会のお知らせ等では9月中となっていますが、書類整理の都合上9月25日(月)までに、中学校へ書類の提出をお願いいたします。

いよいよ夏休みです



今日で1学期も終わりです。手渡された「通知表」を「頑張った成果が出た」とか「もう少し頑張りたい」とか、さまざまな思いで見ていると思います。そこに書かれた評定や評価を真摯に受けとめ、自分自身を振り返る材料としてください。得意な教科でも、どこか苦手な分野があるとなかなか観点別評価にAがそろわず、思うようにいかないこともあります。もし苦手意識があったり、挑戦する意識が足りなかったりしたところがあったら、2学期はそこで奮起してみましょ。受験に関わるものなので、どうしても数字に目がいきますが、通知表は、あなたの個性も示してくれています。英語が得意である、数学が苦手である、運動が好きで体育がよくできる、手先が器用で技術・家庭科が得意である、音楽の歌はいいけど鑑賞は苦手である…。こんなところからも、あなたの次の進路のヒントになる何かが見つかるかもしれません。

これから本格的な夏になります。暑さも体にこたえるようになります。それでも学校では、チャイムに従ってけじめをつけて行動できます。しかし、家ではそうはいきません。だらだら過ごそうと思えば過ごせてしまいます。夜ふかしや朝寝坊を続けてしまうと、学習意欲も減退します。夏休みでまず大切なことは、生活リズムを整え、崩さないことです。規則正しい生活をするのが、学習の成果を上げる「カギ」です。生活そのものが乱れていて、学習だけしっかりできることはありません。だらけた生活をしていて、成果を上げた例はありません。42日、約1000時間の夏休み、有効に使ってほしいです。



中学3年生の夏休みに生活のリズムを崩さないために、勝たなくてはならない3つの戦い

- 眠気との戦い。朝、いつもの登校日と同じ時間に起きましょ。
- 暑さとの戦い。夏は暑いものです。やる気が出ない言い訳にするのはやめましょ。入試を勝ち抜くには体力がいます。健康のためにも、ときどき外に出て体を動かして、汗をかきましょ。
- 誘惑との戦い。テレビ、漫画、ゲーム、LINE、Youtube…ほどほどにしましょ。

中学3年生の夏休みに、取り組んでほしい学習内容

- 1・2年生の復習。ノートを見返したり問題を解いたりして基礎学力を付けましょ。
- 不得意教科の克服。時間をかけて学習し、できること、分かることを増やす努力をしましょ。
- 上の2つができた人は、応用力を付ける。「マイペース」や問題集などでたくさん難しい問題を解いて、得点力をあげましょ。

夏休みの進路関係の課題

- 第2回進路希望調査がスムーズに記入できるよう、家の人と十分な話し合いを行いましょ。
- **9月4日(月)に第1回まとめテスト**があります。実力を発揮できるように学力を向上させましょ。このテストでの成績は、今後の進路選択の判断材料に使っていきます。
- 「進路の手引き」P2～P9に取り組みましょ。家の人といっしょに読んで考え、記入できるところは記入しましょ。

中学3年生の夏休みに、保護者の皆様にご協力をお願いしたい3つのこと

- 生活のリズムや健康を維持できるよう、声をかけてあげてください。
- 落ち着いて学習できる雰囲気をつくってあげてください。
- 会話を増やしたり、いっしょに家事や仕事をしたりしながら、お互いの意見や考えを十分に話し合い、進路の方向性や考え方を一致させておいてください。

